



読者からの “喜びの声”を紹介します!

うつのみやシニア通信の大人気コーナー脳トレ クロスワードパズルのプレゼント企画にご応募いただいた読者から寄せられた喜びの声をご紹介します!シニア通信こだわりのユニバーサルデザインの紙面に関するメッセージやリニューアル後に導入した巻頭記事に対するものなど多くの方に喜んでいただいています!

脳トレ クロスワードパズルの
プレゼント企画へのアクション数 **QRコードの読取り件数 111件** **応募件数 28件**

1月号巻頭特集の「変わったおみくじ」を読んで、知らないおみくじがたくさん紹介されていて楽しかったです!
(52歳女性 I様)

年を増す毎に健康を意識してきました、白地にカラー刷りでも見やすいです、色々な情報を提供してください!
(63歳男性 S様)

文字が大きく読みやすく、年寄りに優しいですね。
(67歳男性 Y様)

知らなかったお店が知れたり、おみくじの種類がいろいろあったりして情報が得られました。
(66歳女性 T様)

初めて見てみましたが興味ある内容が多くて良かったです。
(53歳女性 H様)

発行日が新聞折込が一番見られる日曜日になりました!

南版
3月6日(日)発行
掲載お申込締め切り2月22日(火)まで
4月3日(日)発行
掲載お申込締め切り3月23日(水)まで

北版
2月20日(日)発行
掲載お申込締め切り2月9日(水)まで
3月20日(日)発行
掲載お申込締め切り3月9日(水)まで



動画で配信! 【第143講目】印刷工場 課外授業

ホームページ・YouTube・facebookにて 2月20日配信(予定)!

こんなつながりもあったんだ!

『宇都宮から見る 「鎌倉殿の13人」』



「藤原秀郷をヒーローにする会」専務理事 岡田康男



現在放送中のNHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』、皆さんご覧になっていますか?前編はキャストが発表されていますが、後編のキャストはまだシークレットという異例の大河になっております。メインテーマである鎌倉時代には実は宇都宮との深いつながりが隠れているんです!今回は、当社の歴史好きである「藤原秀郷をヒーローにする会」専務理事である岡田康男に鎌倉時代の幕開けと宇都宮のつながりを紹介していただきます!なんとなく遠い昔話に感じる「鎌倉時代」ですが、「私たちが住む街とこんなつながりがあったんだ!」という発見をお届けできればと思います。YouTubeにて配信しますので、ぜひご覧ください(^ ^)

印刷工場みやもとホームページ

印刷工場みやもと 検索



Facebook



YouTube



WEB連動集客応援ニュースレター



印刷工場みやもと 検索
うつのみやシニア通信 検索
デジタルプリントメーカーズ 検索

printing factory miyamoto SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

宮本通信

「株式会社みやもとのミッション」私たちの行動で世の中を明るくします!

director/makoto miyamoto editor in chief/hiroyuki arai illustrator/Yoshinao Taguchi Ayame Suzuki writer/yasuo okada eriko imamura miyamoto all staff 印刷工場みやもと 企画制作部

2022. 2月号
Vol.233
お問い合わせは みやもと本社
tel.028-622-5156

What's your name “HEIAN PROPOSAL”

【巻頭コラム】 文 当社カメラマン/岡田 康男 イラスト デザイナー/田口 義尚

【平安の世のプロポーズは「名前を教えてください」だった】

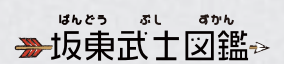
2月になるともう冬も終盤。節分をすぎると暦の上では4日が立春で、いよいよ春も近くなってきたと感じます。そして新年からは、われらがヒーロー「藤原秀郷」ファンや歴史ファンには待望のNHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が始まりました。このドラマは、鎌倉幕府の政治を支えた13人の御家人が主人公ですが、話の進行上なのか1回目からのストーリーは登場人物の解説的な物語が中心になっています。それでも配流で伊豆にやってきた源頼朝の側には、いつも藤原北家の安達盛長が付き添っており、秀郷直系の比企能員や頼朝の乳母でもあった比企尼が登場するなど、秀郷ファンには嬉しい展開です。また、聖バレンタインデーの2月が近いからというわけではないでしょうが、北条政子が意中の源頼朝に対してモーレツにアタックするシーンなどは、今までにはなかった北条政子の展開で、面白くはありますが、日本本来の男女の情景に、女性からのプロポーズはなかったようです。秀郷が暮らした平安の世や古代日本における有名なプロポーズとしては、万葉集第一首の雄略天皇の歌があります。「こもよみこもち ふくしもよ みぶくしもち このおかに なつますこ いえきかな のらさね そらみつやまとのくには おしなべてわれこそおれ しきなべて われこそませ われにこそは のらめ いえをもなをも」という歌で、抄訳は「美しい籠を持って、そこで菜を摘んでいる乙女よ。あなたはどこの家の娘か?名前を教えてください。この国は私が収めているのだ。私も名を名乗ろう」という歌で、雅な平安の世で「名前を教えなさい」という言葉は、当時はプロポーズの言葉であり、自分の名前を教えるということが、プロポーズへの承諾の返事であったといわれます。古来日本のプロポーズは、なんとも慎ましく優雅な趣を持っていたのですね。



printing factory
miyamoto & 3D MAKERS & DIGITAL PRINT MAKERS

FACE BOOK PICK-UP!!

印刷工場みやもとのFacebookから人気記事をご紹介します!!



こちらのQRコードからホームページ、各SNSのトップページに行くことができます。最新情報をチェックしてください。それぞれのお問い合わせは、お電話でも大丈夫です。TEL.028-622-5156



とちぎSDGs推進企業登録マーク



- ・「宇都宮の街ナカを巡って百目鬼を探せ」平成29年度 宇都宮市民シニアプロモーション支援事業 採択
- ・うつのみやCSRまちづくり貢献企業
- ・栃木県フロンティア企業 認証
- ・宇都宮市青少年健全育成推進 企業表彰

PICK-UP 1 miyamoto 藤原秀郷伝説

【印刷工場課外授業 第142講目】
第4回初めぐり『宇都宮まちなか歴史さんぽ』

新年初のイベント「宇都宮まちなか歴史さんぽ」は感染対策を十分にを行い開催しました。今回の街歩きスタートは、栃木の武将・武士の始まり『藤原秀郷』が平将門の乱を平定するために、霊剣を授かったと言われている「二荒山神社」。ガイドは当会の専務理事の岡田康男が担当しました。神社の由緒書をじっくり読み解き、二荒山神社の由縁を見ていきます。本殿への参拝がメインではありますが、二荒山神社はもっと沢山面白いスポットが隠れているんです！今回はそういったスポットを、二荒山神社の権禰宜の金子さんと篠崎さんよりご説明いただき案内していただきました。普段は気づかず通り過ぎてしまう所まで紹介いただき、「へ〜！」という歓声が沸いていました(^^)また、社務所の中では『藤原秀郷』が霊剣を授かっている、普段は見ることができないとも貴重な絵を見せていただきました。次に二荒山神社のすぐ北側にある百目鬼通りへ。『藤原秀郷』の伝説で、宇都宮の民話としても語り継がれている「百目鬼物語」の舞台となった場所です。百目鬼通りからは宇都宮の地形も見ることができ、みなさんも感心されていました。最後に百目鬼通りから少し県庁の方へ歩き、学問の神様「蒲生君平」をお祀りしている「蒲生神社」へ。岡田曰く、蒲生君平は蒲生氏郷という有名な武将の子孫。さらに、氏郷の先祖は『藤原秀郷』であることから、氏郷の「郷」は秀郷への憧れを表したものとこと。面白い豆知識にみなさんも真剣に聞いていました。今日の歴史さんぽは街のみなさまの協力と参加して下さった方々のおかげで、安全に楽しく街歩きをすることができました！



二荒山神社の石段にて



本殿で参拝



二荒山神社の権禰宜の金子さん

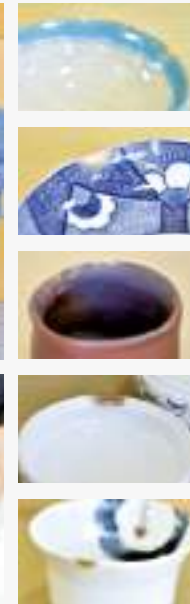


百目鬼通り

PICK-UP 2 miyamoto うつのみやシニア通信

日本の美しい、もったいない文化
第2回『金継ぎ体験教室』を開催しました！

シニア通信主催の「第2回 金継ぎ体験教室」を開催いたしました。金継ぎとは、割れたり欠けたりした陶磁器や漆器などを漆(うるし)でつなぎ繕う、室町時代頃から伝わる日本ならではの修復技術です。最大の特徴は、最後に金粉を施すことで、新たな命が吹き込まれ、価値が生まれることです。壊れた器を美しく修復し大切なものを長く使っていただけるため、サステナブルで、SDGsの観点からも注目されています。今回も第1回目引き続き、栃木県指定の伝統工芸士、伊原実穂さんを講師にお招きしました。金継ぎの構造を絵に書いて説明していただき、どうやって欠けた部分を修復していくのかということもみなさんと勉強しました。「前からやってみたかった金継ぎができて感激です！」「先生の説明もわかりやすく楽しかったです！」「早く金継ぎした器をおうちで使いたいです。」など喜びの声をいただき、嬉しい限りです。今後も金継ぎ教室の開催を予定しておりますので、今回は参加できなかった方もうつのみやシニア通信ならびに公式サイトをチェックしてください。



CHECK! 印刷工場みやもとフェイスブックはこちらから



PICK-UP 3 藤原秀郷伝説

話題沸騰中! NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の裏話!
小説「藤原秀郷」「小山殿の三兄弟」の著者
水野拓昌先生のコラムが人気です!

小説「藤原秀郷」「小山殿の三兄弟」の著者 水野拓昌先生によるコラムを【坂東武士図鑑】にて掲載中です！日本でも初めて武家政権の確立を成し遂げた「源頼朝」を裏から支えた栃木県の武将「小山3兄弟」を中心に秀郷流の活躍を、水野先生目線でご紹介！武士の始まり武芸の開祖『藤原秀郷』の子孫、小山氏と大河ドラマ「鎌倉殿の13人」でも話題の13人の御家人たちとの関係にも注目です！2/20には「藤原秀郷をヒーローにする会」専務理事 岡田康男が解説する『宇都宮から見る「鎌倉殿の13人」』をYouTubeで配信予定ですので、合わせてご覧ください。

日本初の武家政権「鎌倉幕府」を開いた「鎌倉殿」源頼朝が厚い信頼を寄せた三兄弟の知られざるストーリー。
小山殿の三兄弟
源平合戦、鎌倉政争を生き抜いた坂東武士

著者:水野 拓昌
出版社:ブイツーソリューション
言語:日本語
単行本ソフトカバー:328ページ



CHECK! 坂東武士図鑑 | 検索
https://www.bando-bushi.com/



坂東武士図鑑 水野拓昌先生コラムはこちら

